

CHILD REARING

-ともに子育て-



— 子どもの肌を守るスキンケア —

春は心地よい気温や天気恵まれる日が多い季節ですが、アレルギーや肌荒れが起こりやすい季節でもあります。今回は、そんな春の肌トラブルから子どもを守るために子どものスキンケアのポイントを3つご紹介します！

1. スキンケア選びは、低刺激・高保湿が必須条件！

子どもの肌は、まだまだ成長途中でデリケート。せっかく肌に良かれと思って続けたスキンケアが、肌荒れやアレルギーの一因となってしまっては元も子もありません。低刺激でうるおいをしっかりと補うことができる高保湿のものを選びましょう。



2. まずは汚れ、不要な皮脂をキレイに落とすことから

スキンケアと聞くと保湿ばかりにとらわれがちですが、まずは洗うことから始まります。きちんと汚れを落とさないとなオイやベタつきの原因になるので、皮脂の分泌量が違う「頭」と「顔・からだ」は、それぞれの肌質にあった洗浄料を選んであげましょう。



3. 保湿は朝・晩2回と、気づいたら塗る習慣を

保湿ケアは、お風呂上がりだけでなく、朝にも取り入れることで、肌のバリア機能をサポートし、1日の刺激から肌を守ることに繋がります。朝のお着がえセットと一緒に保湿ケアを用意しておいて、忘れずに保湿ができる環境を整えてあげましょう。



LET'S HEARING

-聞いてみよう！-

おしえて
シヤクヨー！



気候的にも暖かく過ごしやすい日が続く季節となりましたね。
今月はGWや週末にピッタリなオススメスポットを社長に教えてもらいました！

日帰り編 in 内海町



福山市最南端部に位置する田島・横島の2つの島からなる内海町。
今では内海大橋が大きなインパクトをもたらし、
広島県東部の海洋レクリエーション拠点となりつつあります。



BBQに釣り堀体験。

夏は海水浴。

最高じゃ〜！



泊まり編 in 角島

全長1,780mの角島大橋は国内でも屈指の長さ！
日本とは思えないような絶景橋は、
これから始まる楽しい島旅を予感させてくれます。

海辺のホテルで
波の音を聞きながら

リゾート気分。

たまらん。



HOUSE GALLERY

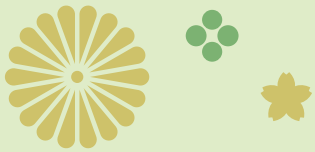
-福山市 W様邸-



オトナ和モダンの家



吹き抜けの勾配天井に
空も光も堪能できる窓を取り入れ
開放感たっぷりの明るい空間に。
空の見えるLDKになりました。



木目の折り上げ天井と
和紙っぽい壁紙を取り入れ
「THE・和室」な仕上がりに。



洗面所と脱衣所を分けたことで
誰かがお風呂に入っているときも
気にせず使えてストレスフリー



CUSTOMER VOICE

-お客様の声-



＼お客様から直筆のメッセージをいただきました！／

〇からの家づくり

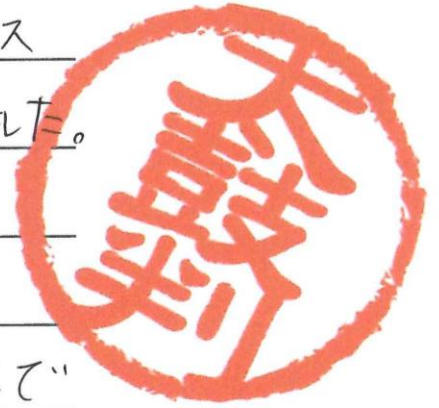
とても信頼出来る大工さん、現場監督、ハウスマスターのおかげで素敵な家が完成しました。

大工さんによるオリジナルの神棚は、
"最高です"

完成見学会に数回行かせてもらうことで
生活に合った間取りを提案してもらえた

ことはとても良かったです。行き止まりのない家事動線は
神動線になりました。大変お世話になりました。

ありがとうございました。



EVENT INFORMATION

-お知らせ-



5 May 2023

定休日：水曜日

GW休業：3日～7日



SUN

MON

TUE

WED

THU

FRI

SAT

	01	02	03 ● 憲法記念日	04 みどりの日	05 GW休業 こどもの日	06
07 ●	08	09	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20 完成見学会 IN 加茂町
21 完成見学会 IN 加茂町	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

5/20 SAT 21 SUN

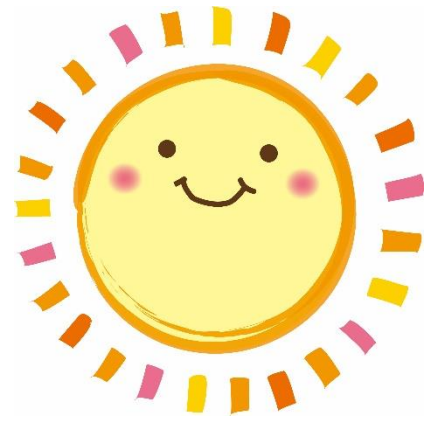
梅雨対策グッズプレゼント!

完成見学会 in 福山市加茂町

「可愛すぎない大人ナチュラルな家」

EVENT INFORMATION

-お知らせ-



Check !! →

春 から社会人になるアナタに💡

先輩が教える

マナー常識クイズ

ひなたハウス

罰ゲームは
あの高級食材!?

ひなたハウスと愉快的仲間たち

YouTube



STAFF COMMENT

-ひなたスタッフのつぶやき-



2023年の5月14日は母の日です。

日頃なかなか言えない感謝や、今だから言えることを考えてもらいました！

5月号のお題

ズバリ！

お母さんにひとこと！



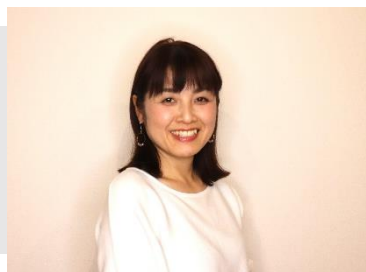
代表取締役
岡本 征也
(おかもっさん)

まだまだ親孝行するんで
まだまだ元気でおってくださいな



専務取締役
岡本 純一
(じゅんじゅん)

苦労・心配かけましたがありがとう！
その分甘えてください



コーディネーター
三田 里美
(さんちゃん)

いつまでも元気で
長生きしてください！



コーディネーター
足立 真幸
(アダっちゃん)

いつもお弁当ありがとう！
もう少し甘えさせていただきます！笑



コーディネーター
里頭 優花
(りとちゃん)

家を出てはや4年。
実家のご飯が恋しい…



住宅サポート
柳田 麻希
(ギダさん)

誰よりも私の強い味方です。
“ありがとう”じゃ足りません！



住宅サポート
藤井 美穂
(みぽりん)

お母さんのごはんが食べたい！
親元を 離れて分かる 有難さ



住宅サポート
向井 詩織
(おりちゃん)

一生大好き！チビママりん♡



住宅サポート
安藤 花緒
(ハナちゃん)

お母さんに会いたーい！
ご飯が食べたーい！



住宅サポート
山田 彩香
(ヤマさん)

産んでくれてありがとう！
それに尽きます。



工務
瀬尾 俊輔
(せおしゅん)

頑丈な体に産んでくれて
ありがとう！



工務
宮本 陸
(りっくん)

ブチギレながらも、
何十分も起こしてくれてありがとう！

Smile your life

— 母の日雑学 —

日頃の母の苦勞を労り、母への感謝を表す母の日。

今回は、意外に知らない母の日の由来をご紹介します。

もともとアメリカの行事だった？！

諸説ありますが、母の日はアメリカで始まった行事とされています。

起源となったのは1870年代、南北戦争終結直後のできごと。

「母の友情の日」と称して地域の女性たちを結束させた、

【アン・ジャービス】という女性がいました。

アン・ジャービスの死後、娘のアンナが亡き母をしのぶ記念会を開き、母が好きだった白いカーネーションを配ったのがはじまりとされます。

赤いカーネーションを送るようになったワケ

元はアンナが亡き母に手向けた「白いカーネーション」。

白から赤に変わったのは、

カーネーションという花がキリストのシンボルであるからとされます。

白いカーネーションは十字架にかけられる前のキリストをあらわし、

赤いカーネーションは十字架にかけられた後や復活した後の

キリストをあらわすとされます。

そのためアンナの記念回では母が死去している場合は白、

存命している場合は赤いカーネーションを胸に飾るようになりました。

それが時代の流れとともに、

【お母さんに感謝をこめて赤いカーネーションの花束を贈る】

という風習に変化していったようです。



Smile your life